

単元名:私の町の天気予報																																	
科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー																												
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-																												
話題分野	自然環境	言語レベル	1	必要時間数	8時間																												
I 単元目標																																	
<p>校内の中国語放送を担当する中国語のクラスは、放送の中で同校関係者にゆかりのある中国国内のいくつかの地域と主要都市の最新天気予報を自分の町の天気との比較をしながら流すことができる。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>言語</th> <th>文化</th> <th>グローバル社会</th> <th>学習者</th> <th>教室外</th> <th>他教科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わかる</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>できる</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>つながる</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科	わかる							できる							つながる						
	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科																											
わかる																																	
できる																																	
つながる																																	
言語領域	文化領域	グローバル社会領域																															
<ul style="list-style-type: none"> ◆天気に関する語彙を調べて、まとめることができる。 ◆自分の町や中国の都市の天気予報を、校内放送で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆日中の天気予報の方法を比較検討することができる。 ◆中国の地理的特徴について関心を持ち、考えることができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆インターネットで、中国の天気予報サイトを調べることができる。(情報活用) ◆地域の中国人居住者にとって必要度が高く、わかりやすい情報提供の方法を考えることができる。(高度思考、情報活用) ◆分担を決め、継続的に天気予報を提供する。(協働) ◆異常気候、温暖化などが世界にどのような影響を与えているかを知る(知識理解) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>																															
コミュニケーション能力指標	<p>【自然環境】</p> <p>1-a. 天気についてよく言う簡単な言い回し(今日は暑い、暖かい、寒い、涼しいなど)を使ってあいさつを交わすことができる。</p> <p>1-b. 新聞やテレビなどを見て、天気や季節に関する基本的な情報(晴れ、曇り、雨、雪、四季など)を、聞いたり読んだりして理解できる。</p> <p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>																																
II 評価																																	
学習を助けるための評価 (形成的評価)			目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)																														
<ul style="list-style-type: none"> ◆中国語の天気の表現を練習する。(発音の正確さ) ◆放送原稿をまとめる。(内容構成、表現の適切さ) 			<ul style="list-style-type: none"> ◆中国の天気について中国語で放送する。(内容構成、放送としてのパフォーマンス) ◆中国の天気を一ヶ月間記録し、気づいたことについて発表する。(情報量、気づいたポイント) 																														

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆天候表現を言う。【1-a】</p> <p>◆インターネットを利用して中国の各地の天候を調べる。【1-b】</p> <p>◆放送用の原稿を作成する。【1-a、1-b】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p><場面状況> 神戸市にあるA高校は、生徒にも教員にもいろいろな国の出身者がいる。そこで同市にある多言語FM放送局にならって校内放送も多言語化することになり、中国語クラスは中国語放送を担当することになった。</p> <p><活動の流れ> 同校関係者にゆかりのある中国国内のいくつかの地域と主要都市の天気予報を中国語で流すことにする。中国の気象情報が手に入るウェブサイト毎朝チェックする。中国語の天気予報特有の表現方法をラジオで聞いたり、ALTに尋ねたりしてストックしておく。最新の天気予報を中国語で読み上げると同時に「神戸市の天候と比べて一言付け加える」フォーマットを作り、毎日交代で放送を担当する。 長期間中国の天候をチェックしていて、気がついたことをまとめて発表する。世界の他の地域を担当するクラスの発表も聞いて、一緒に世界の気象変動について話しあう。</p> <p>ヒント☞ ◆飛行機の機内で流される「現地の気温は～」「天候は～」の中国語のサンプルをいくつか作り、中国旅行に行く人のための音声教材を作る。 ◆毎日天気予報をチェックし、中国語にしてPodCastで配信する。</p>	
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現> 听众朋友，你们好！/校园电台“神戸〇×气象站”现在为您播报天气预报/今天很冷。/不太热。/今天天气真好！/多云转阴/下雨了。/今天夜里到明天阴有阵雨。/雨量可达到大雨。/东南风4-5级阵风6级/今天最高气温：26～27℃/明晨最低气温：18℃左右/相对湿度：88%/比神戸冷一点儿。</p> <p><表現のポイント> 形容詞述語文、“不太”、天候表現、“到”、“左右”、“比～”</p>	<p>晴天、阴天、下雨、下雪、刮风、晴转阴、多云、有雨、小雨、中雨、大雨、阵雨、雷阵雨、暴雨、气温、最高气温、最低气温、零下、摄氏、度、闷热、热、暖和、凉快、春天、梅雨、夏天、秋天、冬天、空气新鲜、空气污染、干燥、潮湿、北京、上海、天津、重庆、哈尔滨、拉萨</p>	<p><事象> ◆中国の天気予報の仕方 ◆中国の高校の放送活動 ◆異常気象 ◆地球温暖化</p> <p><事象のポイント> ◆日本の天気予報との表現の違い ◆日本の天気予報と表現が違うのはなぜかを考える。 ◆中国の高校と日本の高校における放送の活用の違い ◆世界の異常気象の原因、環境や人々の生活に与える影響、その対策と国際協力について考える。</p>
教室外(人・モノ・情報)との連繋	他教科の内容との連繋	
中国の気象に関するウェブサイト	地理、地学	